

産福連携推進戦略の概要

戦略の基本的な事項

○ 策定の趣旨

工賃向上に向けたより効果的な施策を推進するため、本県の主要産業である製造業を中心としつつ幅広い産業分野と障害福祉分野の新たな連携を目指し、企業と就労継続支援B型事業所の連携に取り組むための課題やニーズを把握・分析し、双方が「WIN-WIN」の関係を構築して持続的に発展するための施策を戦略としてとりまとめるものです。

○ 対象

- ・県内B型事業所
- ・県内企業

基本理念

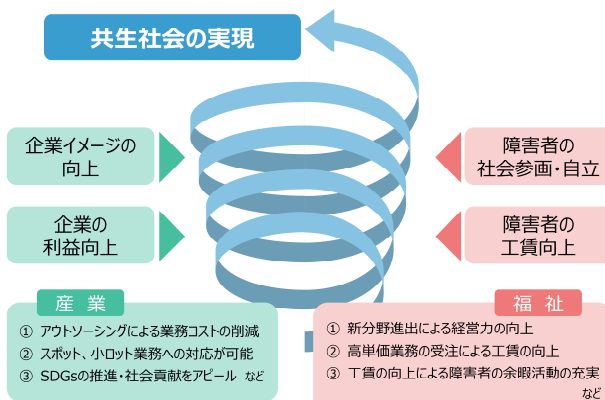
県民誰もが、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指し、産福連携を推進します。

ビジョン

本戦略のビジョンは次のとおりとし、企業と障害のある方々がともに活動できる部分をこれまで以上に増やしていきます。

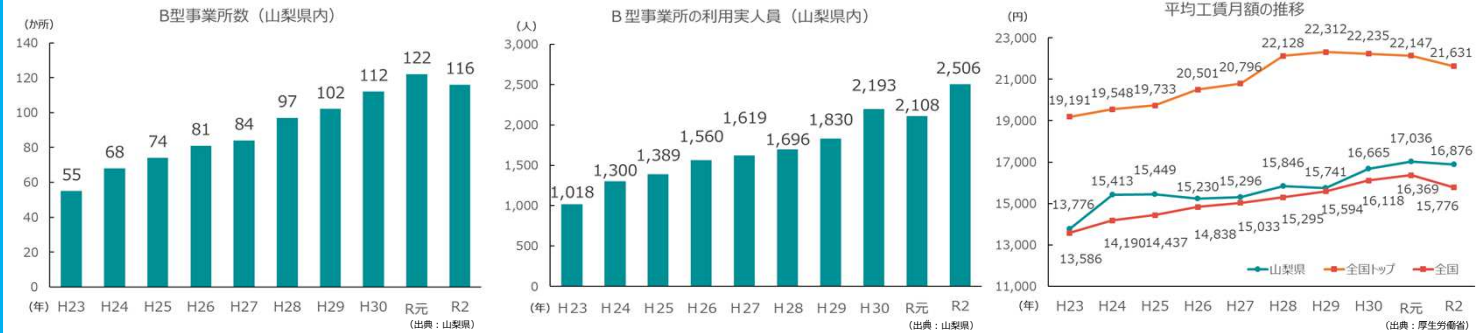
【企業】B型事業所と連携して企業価値を向上するとともに、持続可能な社会づくりに貢献

【福祉】企業と連携して工賃を向上し、障害者の自立・社会参画を推進



山梨県におけるB型事業所の現状

B型事業所の事業所数、利用者数、平均工賃月額は年々増加傾向にあり、平均工賃月額は全国平均を上回っている。



産福連携における課題

県内B型事業所、企業を対象に実態調査を実施し、次のとおり課題が明らかになりました。(実態調査回答状況：B型94事業所 企業115社)

調査対象	課題
B型事業所	1 利用者の生産活動を支援する職員の意欲の不足
	2 生産活動支援体制における企業経営的視点の不足
	3 B型事業所における企業への営業力の不足
	4 利用者の生産活動を支援する職員の支援スキルの不足
	5 B型事業所が受注を獲得するための設備の不足
企業	6 企業のB型事業所に対する発注先としての認識の不足
	7 B型事業所への発注意思のある企業の戸惑い・躊躇
	8 一般企業とは異なる基準によるB型事業所への低単価発注
	9 共同受注窓口やつながるナビの認知不足

課題に対応する施策

課題やニーズに対応するため、B型事業所や企業関係者にいただいたご意見も踏まえて、障害福祉経営と企業経営的視点を持つアドバイザーや、B型事業所と企業をつなぐコーディネーターの配置など、次の施策を戦略として展開していくこととします。

施策の柱	ターゲット	施策内容	課題
① 工賃向上に向けた意識醸成	B型事業所	グループワークの開催やアドバイザー派遣による職員の意識醸成	1
		先駆的な取り組みを行うB型事業所への表彰制度等の検討	1
② 経営力・営業力の向上	B型事業所	生産活動を行っている福祉施設間や関係者との連携体制の構築	1・2
		企業経営的視点形成のためのアドバイザー派遣や企業の経営力を学ぶ機会の創出	2・8
③ 職員の支援スキルの向上	B型事業所	アドバイザー派遣による価格交渉術の助言、営業マニュアルの作成支援	3・8
		アドバイザー派遣による利用者の能力に応じた支援策等の助言	4
④ 設備導入への補助	B型事業所	B型事業所の設備導入に対する補助	5
⑤ B型事業所への理解促進と意識醸成	企業	企業におけるB型事業所への理解促進と新規発注に向けた意識醸成	6・8
		企業イメージの向上につながる表彰制度等の検討	6・7
⑥ B型事業所と企業とのマッチング	B型事業所・企業	企業からB型事業所への発注業務の切り出し	7
		コーディネーターやマッチングフェア等B型事業所と企業をつなぐ支援	7
		共同受注窓口・つながるナビの周知と機能強化	9
		幅広い分野で産福連携するための関係者会議の開催	

・B型事業所と企業のみならず、県や市町村との密な連携も不可欠であり、共生社会の実現には、行政が率先して優先調達に取り組む必要があります。